**平成29年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（No.1250）

**「農業融資（審査・目利き）研修」**

　　～ 農業融資の審査手法・営農類型別目利きポイント習得のための講座

* **農業者・農業法人への融資にかかる審査手法を理解するとともに融資判断**

**の前提となる業界動向等の基礎知識（目利き力）を身に付けたい方。**

**○ 農業融資業務における新任のご担当者の方のご受講をお奨めします。**

○ 日程：（Ａ・Ｂ班とも３日間）

　（Ａ班）平成29年8月2日（水）12:50 ～4日（金）15:40

　（Ｂ班）平成29年9月13日（水）12:50 ～ 15日（金）15:40

○ 場所（Ａ・Ｂ班とも宿泊場所も同じ）

農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３

* 研修のねらい（こんな時）

ＪＡバンクにおいては、「農業メインバンク機能の強化」を掲げ、多様化する地域農業の担い手ニーズへの適切な対応に向け、一段の取組強化を進めています。

本研修では、農業者・農業法人に対する対応力強化をねらいに、農業融資の審査手法および主要営農類型別目利きポイントを理解いただくとともに、ＪＡバンクにおける農業融資の取組事例等を踏まえた推進ノウハウ等を習得いただくことをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等の農業融資部署または農業金融推進部署の職員

* **６ヶ月以上の融資業務経験（同等の知識を有することも可）、および税務・財務にかかる基礎知識（各３級程度）を有することを前提とします。**
* 考え方（研修の骨格）

本研修では、日本プロ農業支援機構（J-PAO）講師により、①農業金融にかかる審査手法、②農業運転資金・設備資金の審査のポイント、③稲作、野菜、酪農等の主要営農類型別の目利きポイント等について、演習等を交えながら、習得いただきます。

* 関係者の声

（昨年のアンケートから）

* 農業融資に対する考え方（担保・保証に依存しない等）から教えてもらえたので意義の深いものだった。
* 農業のジャンル（水稲、畜産、野菜）ごとに何が大事で、どこがポイントになるかを教えて頂き大変参考になった。また、演習も多く座学に終始しない点が良かった。
* テキストの言葉だけでなく、主観的な意見（経験に基づく言葉）が交えられ、受講する側に考える機会やきっかけを与えてくれた講義であり、有意義に感じた。

（Ｊ－ＰＡＯ講師から）

この研修は，農業者や農業法人に対する営業活動や審査業務に必要となる基本知識の習得を目的としています。

農業融資の業務では，営農類型ごとに特徴があるキャッシュフローや財務内容への理解が欠かせません。

ライフサイクルや生産・販売の動向に応じて変化するキャッシュフローや資金需要について，営農類型別に解説するほか，制度資金の融資に必要な計画書の概要についても触れます。農業融資新任の方はぜひご参加下さい。

* 研修講師紹介

日本プロ農業総合支援機構（J-PAO）※

　会員（日本公庫農林水産事業ＯＢ）　　義家　光久（よしいえ　みつひさ）

* 特定非営利法人　日本プロ農業総合支援機構

民間経済の活力を活かし創意工夫と努力で経営の自立を目指すプロ農業者を支援しようとの趣旨から農業関連企業等（含む農中）の出資により平成19年に設立されたＮＰＯ。

主な活動は，農畜産物販売支援，農商工連携支援等や同事業にかかるセミナー講師派遣。

* 研修プログラム（予定）　※　時間配分等変更の可能性があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 |
| 121319 | （12:50集合） |  |  |
| ＜開講＞○はじめに○農業金融に関する基礎知識（17:30終了） | ・農業経営の特徴と農業金融・農業における資金ニーズ・設備資金の審査のポイント・運転資金の審査のポイント・経営改善資金計画の概要　等 | ・J-PAO講師 |
| （経験交流） | 4Ｆ食堂 |  |
| 【２日目】 |
| 91213　18 | ○営農類型別経営の概要と融資のポイント | ・稲作経営・野菜経営・養豚経営 | ・J-PAO講師 |
| 〇営農類型別経営の概要と融資のポイント○６次産業化の概要と相談対応におけるポイント（17:30終了） | ・グループワーク（養豚借入相談対応） |
| － |  |  |
| 【３日目】 |
| 9121316　 | 〇営農類型別経営の概要と融資のポイント○経営指標データの活用について | ・グループワーク（稲作経営改善資金計画作成） | ・J-PAO講師（アンケート記入） |
| （つづき）（15:40解散） | ・酪農経営・肉用牛経営・６次産業化の現状と農業者が直面する事業化における課題 |
|  |  |  |

（注）各班とも、第１日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

* 募集人員

　　　定員　各３０名

* （Ａ班）（Ｂ班）まとめて募集します。
* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断り・班調整する場合がありますので、

予めご承知おきください。

* 正式なご案内は各班の研修開講日の1カ月前頃の送付となりますが、Ａ班開講の1カ月前までに連絡がない場合は、お申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。
* 日程（各班とも３日間）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 日程 | 会場 | 宿泊場所 |
| Ａ班 | 平成29年8月2日（水）13:00～4日（金）15:40＜集合日時＞平成29年8月2日（水）12:50 | 農林中央金庫品川研修センター | 農林中央金庫品川研修センター |
| Ｂ班 | 平成29年9月13日（水）13:00～15日（金）15:40＜集合日時＞平成29年9月13日（水）12:50 | 農林中央金庫品川研修センター | 農林中央金庫品川研修センター |

※ 各班とも集合日当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

※ 宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきくだ

さい。

* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | Ａ班・Ｂ班共通 | 備考 |
| 受講料 | ４２，０００円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | ２，０００円 |  |
| 食事代 | ４，８００円 | 研修期間中の食事代（経験交流会を含みます。） |
| 合計 | ４８，８００円 |  |

* 申込みの方法

６月２６日（月）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店・営業所 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　石郷岡・久野・谷田貝

　（電話　０３－３２１７－３０６０，３０６２）